

令和5年度徳島県中学校授業づくり研修会

# 中学校 国語科

全国学力・学習状況調査結果の現状と課題編

# 国語科における授業づくりについての チェックポイント

- 国語科の年間指導計画について、どの時期にどの指導事項を指導するのかを意識して作成している。
- 全国学力・学習状況調査の結果等を基に、どの指導事項の定着に課題があるのかを明らかにし、指導計画等に反映させている。
- それぞれの指導事項を指導するために、効果的な言語活動を設定した授業を構想している。
- 『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』等を参考に、評価規準を設定している。
- 評価方法が明らかであり、効率的に評価するための工夫が考えられている。
- それぞれの評価規準について、「努力を要する」状況の生徒への手立てが考えられている。

# 【中学校国語】の調査作成の枠組み

- 学習指導要領に示されている〔知識及び技能〕、〔思考力、判断力、表現力等〕の内容に基づいて、その全体を視野に入れながら中心的に取り上げるものを精選して出題。
- 過年度の調査結果に見られる課題等も踏まえながら、中学校第2学年までの内容で出題。
- 問題の形式は、**選択式**、**短答式**、**記述式**の3種類。記述式の問題では、複数の考え方、答え方があるものなどについて出題。
- **選択式...7設問**、**短答式...4設問**、**記述式...4設問**

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果

徳島	全国	比較
68	69.8	-1.8

番号	徳島	全国	比較	無解答率(徳島)
1一	86.0	87.5	-1.5	0.1
1二	67.3	65.1	+2.2	0.1
1三	77.5	76.6	+0.9	0.3
1四	78.8	82.5	-3.7	15.2
2一	90.1	91.1	-1.0	0.2
2二	61.9	63.0	-1.1	0.6
2三	72.0	74.2	-2.2	0.5
2四	63.9	67.5	-3.6	5.9
3一	52.0	54.3	-2.3	1.3
3二	43.1	43.9	-0.8	11.5
3三	56.8	61.8	-5.0	3.4
3四	66.5	72.1	-5.6	14.5
4一	89.0	82.5	+6.5	3.9
4二	72.4	74.1	-1.7	5.8
4三	43.3	50.0	-6.7	27.2

# 令和4年度 全国学力・学習状況調査 問題別集計結果

徳島	全国	比較
71	69.0	+2.0

番号	徳島	全国	比較	無解答率
1一	74.6	74.7	-0.1	4.0
1二	65.0	65.1	-0.1	0.1
1三	50.0	51.8	-1.8	18.3
2一	82.6	82.3	+0.3	0.2
2二①	83.9	82.1	+1.8	7.2
2二②	82.4	80.5	+1.9	2.0
2三	51.0	46.5	+4.5	10.4
3一	56.7	52.5	+4.2	0.7
3二	85.5	84.0	+1.5	0.3
3三	61.5	62.0	-0.5	1.0
3四	71.8	73.8	-2.0	14.3
4一	50.0	39.4	+10.6	0.9
4二	91.7	90.1	+1.6	1.0
4三	82.8	81.1	+1.7	1.1

# 今年度の課題等〔知識及び技能〕【全国と徳島】

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 言葉の特徴や使い方に関する事項

◇ 事象や行為、心情を表す語句について理解することはできている。〔2一〕 【徳島…90. 1%】

◆ 文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。〔3二〕  
【徳島…43. 1%】      ・「おし量って」→「推」

# 今年度の課題等〔知識及び技能〕

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 情報の扱い方に関する事項

◆ 情報と情報との関係について理解することに課題がある。

〔1二〕【徳島…67.3%】      〔3三〕【徳島…56.8%】

## 我が国の言語文化に関する事項

◇ 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことはできている。〔4一〕【徳島…89.0%】      ・「いひける」→「いいける」

※全国比+6.5%!

# 今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 話すこと・聞くこと

◇ 目的や場面に応じて質問する内容を検討することはできている。

〔1一〕【徳島…86.0%】

◇◆ 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることはできているが〔1四〕、話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することに課題がある。〔1三〕

〔1四〕【徳島…78.8%】

〔1三〕【徳島…77.5%】



# 今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 書くこと

◇◆ 読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて文章を整えることについては、改善の状況が見られるが、引き続き課題がある。〔3一〕【徳島…52.0%】

◇ 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことについては、改善の状況が見られる。〔3四〕【徳島…66.5%】

※しかし、これに関しては、全国比－5.6%と課題がある。

# 今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 読むこと

- ◆ 観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることに課題がある。〔2二〕【徳島…61.9%】
  
- ◇ 文章の中心的部分と付加的部分について叙述を基に捉え、要旨を把握することについては、改善の状況が見られる。  
〔2三〕【徳島…72.0%】

# 今年度の課題等〔思考力・判断力・表現力等〕

◇…比較的できている点      ◆…課題のある点      [ ] 内の記号は、問題番号

## 読むこと

- ◆ 文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付けて、自分の考えを広げたり深めたりすることに課題がある。

〔2四〕【徳島…63.9%】

- ◇ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることに課題がある。〔4三〕【徳島…43.3%】

※今回の問題で、最も全国比のマイナスが大きい(−6.7%)

# 1 インタビューをする（社会で働く上で大切なこと）

一 南さんの「インタビューの前に準備したメモ」について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- ① インタビューの目的に沿った質問をするために、知りたいことを整理している。
- 2 質問の内容を相手に明確に伝えるために、言葉遣いや話し方を確認している。（3・6%）
- 3 見通しをもつて話を進めるために、質問に対する相手の答えを予想している。（2・4%）
- 4 話題を広げるために、インタビューの目的とは異なる質問を用意している。（6・1%）

目的や場面に応じて質問する内容を検討することができるかどうかをみる。

▼「第一学年」思考力、判断力、表現力等

A 話すこと・聞くこと  
ア 《話題の設定、情報の収集（聞くこと）》

正答率  
87.7%

# 1 インタビューをする（社会で働く上で大切なこと）

二 南さんが「インタビューの前に準備したメモ」に  
——線部①「『安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい』と考えるのはどうしてか。」と書いたのは、「インタビューネットの記事」のどのような点に気が付いたからだと考えられますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 事例は示されているが、星野さんの考えとは内容が矛盾している点。  
(2・7%)
- 2 事例は示されているが、星野さんの考えが書かれていない点。  
(22・1%)
- 3 星野さんの考えは示されているが、その理由が書かれていない点。
- 4 星野さんの考えと理由は示されているが、理由として不十分である点。  
(9・7%)

意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる。

- ▼「第一学年」知識及び技能  
(2) 情報の扱い方に関する事項 ア  
《情報と情報との関係》

正答率  
65.3%

# 1 インタビューをする（社会で働く上で大切なこと）

三 【インタビューの様子】の——線部②「課題を解決するために、星野さんはどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまふことがあるのです。」について説明したものととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 正しい情報を引き出すために、自分が事前に調査したこととの相違点を指摘しながら質問をしている。  
(2・4%)

② さらに聞きたい話を引き出すために、星野さんの発言に自分の体験を関連付けて質問をしている。

3 一般的な考えを引き出すために、これまでの具体的な事例についての話を整理して質問をしている。  
(5・2%)

4 新たな意見を引き出すために、星野さんとは異なる立場の意見を取り上げながら質問をしている。  
(15・4%)

話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することができかどうかをみる。

▼「第一学年」思考力、判断力、表現力等

A 話すこと・聞くこと E

《構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有

(聞くこと)》

正答率  
76.8%

# 1 インタビューをする（社会で働く上で大切なこと）

四 【インタビューの様子】の□で南さんは、インタビューを通して自分が考えた「社会で働く上で大切なこと」を星野さんに伝えてインタビューを終えようとしています。あなたなら、どのように話しますか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 【インタビューの様子】から、星野さんの話の内容を具体的に取り上げて書くこと。

条件2 条件1で取り上げた内容を踏まえ、「社会で働く上で大切なこと」についてあなたが考えたことを書くこと。

【解答類型1】正答（82・7%）

・ 星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。

・ 「お客様の期待に応えるために、努力は惜しみません」という言葉が印象に残りました。誰かの役に立ちたいという思いは、責任感をもって仕事をするにつながらると考えました。

・ 私なら、「自分の専門分野以外にも目を向けること」を取り上げ、社会で働く上で、広い視野をもつことが大切だと考えたと話す。

聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

▼「第一学年」思考力、判断力、表現力等

A 話すこと・聞くこと E

《構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、

共有（聞くこと）》

無解答率

15.2%

# 1 インタビューをする（社会で働く上で大切なこと）

## 【解答類型2】（4・4%）

- ・ 社会で働く上で大切なことが分かりました。自分だけでなく他の意見を参考にしていることが分かりました。
- ・ 私は、電気ケトルの構造を簡素化することで、熱が伝わりやすくなるということが面白いと思いました。

「社会で働く上で大切なこと」について、自分がどのようなことを考えたのかが分かるように書くことができていない。

×条件1しか記述してない

## 【解答類型3】（0・7%）

- ・ 社会で大切なのは、あいさつだと思う。
- ・ 星野さんのお話を伺って、自分も広い世界を見ることが大切にして社会で働いていきたいと考えました。

星野さんの話のどのような内容を基に考えたのかを書くことができていない。

×条件2しか記述してない

## ▼「第一学年」A 話すこと・聞くこと

工 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。



## 学習指導に当たって

話の内容を捉え、知りたい情報に合わせて効果的に質問することに課題がある。



- ・ 聞いたことを基に自分の考えをまとめるには、話の内容を正確に理解することが必要。
- ・ その際、必要に応じて記録したり質問したりしながら聞くことが重要。
- ・ 話し手に質問する際に、目的や状況を意識した上で、質問の意図を伝えたり、適切な機会を捉えたりすることができるように指導する。

## 2 説明的な文章を読む（本の読み方）

四 中山さんは、「A」や「B」の文章で述べられていることを参考に、自分の本の読み方について考えました。あなたなら、これからどのように本を読んでいきたいと考えますか。次のア、イについて、それぞれの指示にしたがって書きなさい。

ア 【A】か【B】、またはその両方の文章から、自分が着目したところを抜き出さなさい。

イ アを踏まえ、読書に関する経験や知識に触れながら、これからどのように本を読んでいきたいかを具体的に書きなさい。

文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる。

▼「第二学年」知識及び技能

(3)我が国の言語文化に関する事項 エ《読書》

▼「第二学年」思考力、判断力、表現力等

C 読むこと オ

《考えの形成、共有》

無解答率

5.9%

▼「第二学年」(3)我が国の言語文化に関する事項

《読書》

エ 本や文章などには、様々な立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすこと。

▼「第二学年」C 読むこと 《考えの形成、共有》

オ 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすること。

## 2 説明的な文章を読む（本の読み方）

【解答類型1】 正答（67・8%）

- ・ア「A」同じ本でもいつも読むたびに新しい発見があります。
- ・イ 私は、今まで再読をした経験がなかったけれど、「新しい発見」を体験してみたいので、以前に読んだ本をもう一度読んでみたいと思います。

- ・ア「B」ある作家の全集を読むのは非常にいいことだ。
- ・イ 私は好きな作家がいるが、その作家の全集を読んでもみようとは思わなかった。好きな作家のいろいろな作品を読んで、いずれは全集にも挑戦し、作品の面白さだけではなく、その作家の個性を深く知りたかった。

- ・ア 両方 自分は前に読んだ時とは違っている  
文は人なり

・イ 好きな作家の本を再読することが時々あり、同じ作品でも、印象が変わることがあった。それに加えて、今後は、作家の性格や個性を探りながら読んで、新しい発見ができればよいと思う。

（正答の条件）

次の条件を満たして解答している。

- ① 選んだ記号を塗り潰している。
- ② アに、自分が着目したところを抜き出している。
- ③ イに、これから自分がどのように本を読んでいきたいかを具体的に書いている。
- ④ ③について、自分の読書に関する経験や知識に触れながら書いている。

## 2 説明的な文章を読む（本の読み方）

### 【解答類型2】（8・7%）

- ・ア【A】今の自分が前に読んだ時とは違うと感じられるというのも読書の楽しみの一つだと思います。
- イ これからは本を再度読んで、最初と違うものを感じていきたい。
- ・ア【B】「文は人なり」
- イ 同じ作家の本を多く読むことで、その作家がどんな考えをもっているのかを考えて読んでいきたい。

読書に関する自分の経験や知識に触れることができていない。

### 【解答類型3】（1・6%）

- ・ア【B】文は眼の前にあり、人は奥の方にいる
- イ 私は本を読むのが好きで、よく同じ作家の本を読むことがあります。

これから自分がどのように本を読んでいきたいかについて具体的に書くことができていない。

### 【解答類型4】（5・0%）

- ・ア【A】前に読んでいた時と違った読み方ができます
- イ 読書をしていると、分からなかったことが分かって楽しくなることがあります。これからも、新しい発見を得られるように本を読みます。

文章から自分が着目したところを適切に抜き出すことができていない。

## 学習指導に当たって

文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付けて、自分の考えを広げたり深めたりすることに課題がある。



- ・ 文章を読んで自分の考えを広げたり深めたりするためには、自分がもっている知識や経験と結び付けることで、理解したことや考えたことを一層具体的で明確なものにしていくことが重要。
- ・ そのためには、生徒が主体的に文章を読むことができるように指導することが大切。

### 3 レポートを書く（「判じ絵」）

二——線部のひらがなを漢字に直し、楷書でていねいに書きなさい。

□ 正答

推(し)

■ 誤答例

押(し) 進(し) 椎(し)

文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。

▼「第二学年」知識及び技能  
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項 ウ

《漢字》

正答率  
44.5%

漢字の書きの指導については、学年別漢字配当表の漢字一〇二六字について、第二学年までに文や文章の中で使うこととし、第三学年では、文や文章の中で使い慣れることとしていく。

中学校学習指導要領(平成29年告示)解説国語編 P.18

そのため、文章の中ばかりではなく、「A 話すこと・聞くこと」の学習の中や、他教科等の学習や日常の会話の中でも漢字の書きについて意識するよう指導することが大切である。また、実際に書く活動を通して、漢字を正しく用いる態度と習慣とを養うことも大切である。(報告書P.51)

### 3 レポートを書く（「判じ絵」）

1 押し		押す
2 推		力を加える。⇔引く。 「ベルを押す、念を押す」
3 おし	ひらがな	
4 惜し		
5 捺	《公：注意》	推す
6 おし		<b>推薦</b> 、 <b>推測</b> 。 「クラス委員に推す、経験から推して考える」
7 圧	《公：注意》	
8 御師	《公：注意》	
9 忍		
0 オシ、オシ...		圧す 重みを加える。「重しで圧(=押)す」 * 圧す⇒常用外
		捺す 〈印を〉付ける。「書類に判を捺(=押)す」 * 捺す⇒常用外

【文字入力時の変換候補表示】 (例)

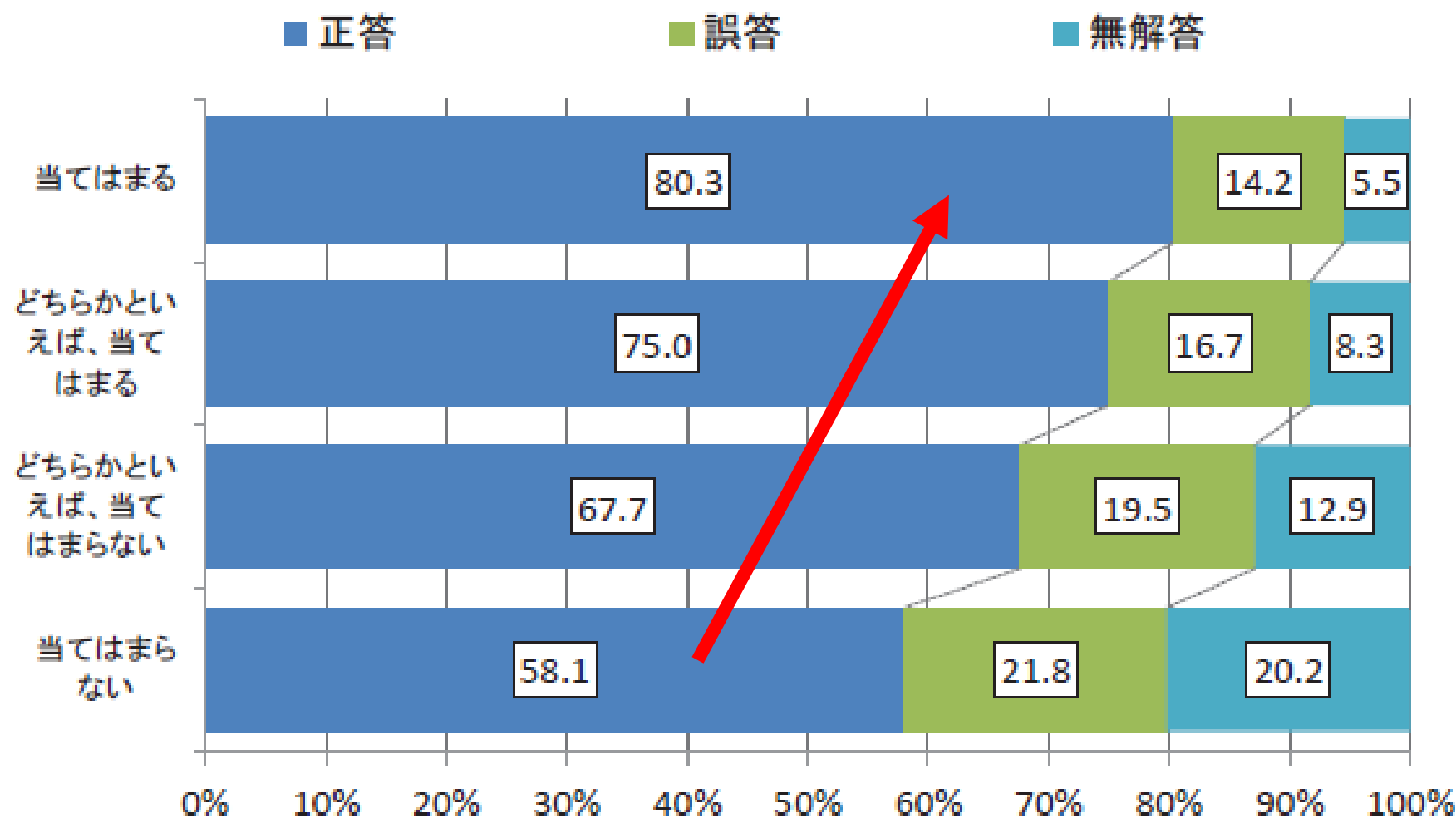
おしはかる 【推し量る(推し測る)】(他五)あるもの  
 ことをもとにして、こうではないかと考える。推量する。  
 推測する。「親の気持ちを一」

【国語辞典】 (例)

その際、必要に応じて辞書を引くことを習慣付けることが有効である。さらに、1人1台端末等を活用して文字を入力する際にも、漢字がもつ意味に留意して、適切に選択する力を養うことが重要である。(報告書P. 51)

# 生徒質問紙×大問3四 ～クロス集計より～

(53) 国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか





### 3 レポートを書く（「判じ絵」）

自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く

◎ 自分の考えが伝わる文章にするために

具体例を示す際の留意点

① 伝えたい自分の考えを明らかにする

・ 題材について考えたことを書き出して  
みる。

・ 考えたことの中から伝えたいことを  
精選する。

② 考えを支える根拠となる具体例を選ぶ

・ 考えとのつながりが明確な具体例を  
選ぶ。

・ 示す具体例の数や順番を検討する。

③ 文章の中に自分の考えと根拠を書く

・ 自分の考えと、考えを支える具体例  
を書く。

・ 示した具体例から、なぜその考えが  
導き出せるのかが分かるように説明を  
書く。

（報告書P.60）

☆「思考ツール」を使うことも考えられます  
【イメージマップ・フィッシュボーン・キャンディチャート等…】

三 【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】は、古典の作品である「竹取物語」に、作家の星新一が工夫を加えて現代語で書いたものです。どこがどのように工夫されていると考えられますか。【授業で読んだ「竹取物語」の一部】や【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】の表現を取り上げて、あなたの考えを書きなさい。

【解答類型1】 正答（50・5）

- ・「よろづのこと」を「笠、竿、策、籠、筆、箱、筒、箸。」というように具体的に書いて、翁が竹でどのようなものを作っていたのかが分かるようにしている。
- ・「手なれた仕事だ。」と付け加えることで、竹を割る翁の様子を読者が想像できるようにしている。

（正答の条件）

次の条件を満たして解答している。

- ① 【授業で読んだ「竹取物語」の一部】や【学校図書館で見付けた「竹取物語」の一部】の表現を取り上げて書いている。
- ② ①について、どのように工夫されていると考えられるかを書いている。

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる。

- ▼「第一学年」思考力、判断力、表現力等  
C 読むこと E

《精査・解釈》

無解答率

27.2%

## 4 古典を読む（「竹取物語」）

【解答類型2】（7・4%）

- ・「竹取の翁」を「竹取りじいさん」と表現している。
- ・「よろづのこと」と「笠、竿、杖、籠、筆、箱、筒、箸。」と書いている。

取り上げた表現が、どのように工夫されていると  
考えられるかを書くことができていない。

【解答類型3】（16・4%）

- ・学校図書館で見付けた「竹取物語」の方が、物語らしく面白くなっている。
- ・普通の現代語訳よりも分かりやすく書かれているところが工夫だと思う。

具体的な表現を取り上げることができていない。  
Ⅱ. 根拠を明確にすることができていない。

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる。

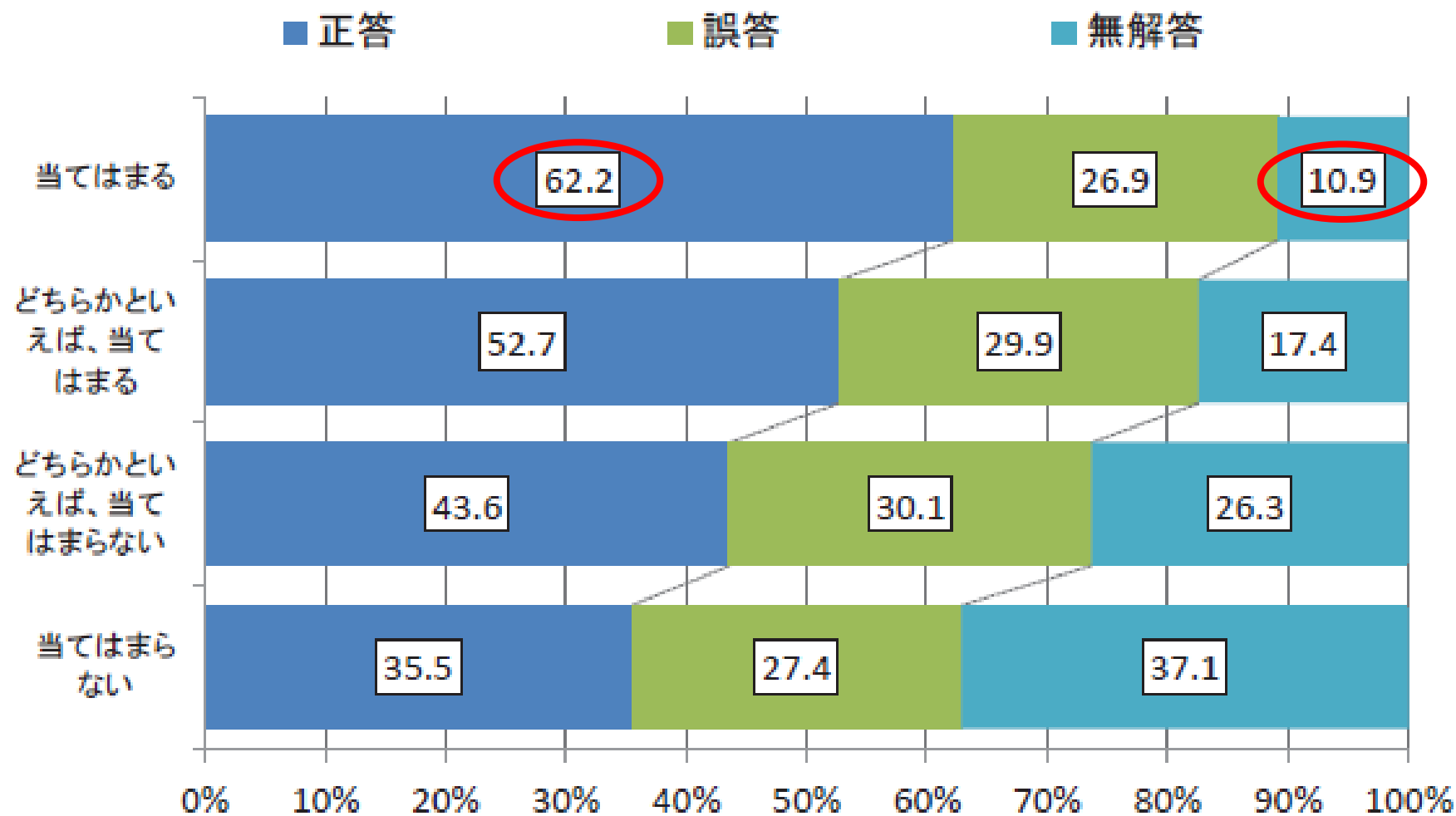
- ▼「第一学年」思考力、判断力、表現力等  
C 読むこと 工

《精査・解釈》

無解答率  
20.3%

## 生徒質問紙×大問4三 ～クロス集計より～

(53) 国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いていますか



## 学習指導に当たって

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることに課題がある。

現代語訳などを活用して、古典作品を楽しむことに課題がある。



- 生徒が古典の世界に親しむためには、中学生が楽しめるような現代語訳などを教材として適切に取り上げ、生徒自身が古典の楽しみ方を見いだすことができるようにすることが重要。
- その際、古典の原文と比較したり関係付けたりすることで、古典の原文やその作品の世界に興味・関心が向かうように指導することが大切。

（報告書p.66）



国立教育政策研究所教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」

<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

# 授業づくりのポイント

全国学力・学習状況調査クロス集計より、授業の改善・充実を図るためには、「見通し・振り返り」活動が大変有効であることが明らかとなっています。

学力向上に向け、**子供自身が「何を学ぶのか」を理解し、結果として授業で「何を学んだのか」を実感**できるよう、45(50)分間の効果的な時間配分を常に意識し、「**子供が能動的になる授業づくり**」をファシリテートしていきましょう!

## 自己の変容や深まりを自覚させる

- 何を学び、どのような変容があったのかを実感させていますか?

「めあて」に正対した  
「まとめ」を行う

- 本時の学習内容は定着していますか?

振り返り  
まとめ



課題把握



本時の「めあて」を明確に示す

- 身に付けさせたい力(指導事項)を踏まえたものになっていますか?
- 子供の興味・関心に根ざした学習課題となっていますか?

話し合い活動の意図や  
視点を明確にする

- 自己の考えの理由や根拠を明確にし、発言させていますか?
- 子供の考えをつなぎ、広め、深めていますか?
- 他者の考えとの比較を通して、自己の考えを深めさせていますか?

学び合い



見通し

自力解決



課題解決に向けた見通しが  
もてる工夫をする

- 方法や結果の見通しをもたせていますか?
- 自己の考えをもつ時間を設定する
- 自己の考えをもち、課題を追究・解決する時間を確保していますか?

# 「振り返り」の質の向上

① この学習でできたこと(得たこと)、だけではなく、できなかったこと(得られなかったこと)についても具体的に書く。

② ①の理由や原因、思い当たるきっかけ、得たものは今後どう使えるかなどを具体的に書く。

③ 次の学習では、何をどのように考えることが必要か、そのためにはどのような学習活動が必要かという「見通し」を具体的に書く。



# 結びに 「授業づくりの視点」

- 「付きたい力」を明確にしているか。
- 知的な楽しさがある学習活動になっているか。
- 発問や指示は効果的であるか。
- 時間配分は適切か。
- 板書は効果的か。
- ペア学習やグループ学習に意図があったか。
- 教材・教具・ICT機器の使用は効果的か。
- 授業の後、生徒の技能や学力の向上が見られたか。
- 生徒が、学んだことを今後に生かそうとしているか。
- 「おおむね満足できる」状況（B）の生徒の姿を、設定しているか。

授業をよりよく改善していき、子供たちの力をしっかりと育もう！